

越境する現代日本文化： 東アジアにおけるコンテンツの受容

2020年1月8日（水曜日）

二松学舎大学九段キャンパス 1号館202教室
入場無料

タイムテーブル

- ①13：00－13：05 開会の辞 牧角悦子教授（二松学舎大学）
- ②13：05－13：20 趣旨説明 松本健太郎教授（二松学舎大学）
- ③13：20－14：30 基調講演 範周教授（中国伝媒大学）
「中国で日本の漫画やアニメはどう受容されているのか」
- ④14：35－16：00 シンポジウム 「日中のトランスナショナルコミュニケーション」
司会・パネリスト 谷島貫太専任講師（二松学舎大学・技術哲学）
パネリスト 王宝平教授（二松学舎大学・日中文化交流史）
パネリスト 須藤廣教授（法政大学・観光社会学）

基調講演者略歴

範周教授：中国伝媒大学文化産業管理学院院長・文化発展研究院院長、国連創意経済顧問、中国伝媒大学雄安新区発展研究院院長、教授。中国2008年度文化産業十大代表人物・2011年度中国創意産業十大最優勝貢献賞受賞。また、文化・観光部専門家委員会委員、教育部芸術学理論教学指導委員会副主任、中国教育国際交流協会文化創意分科会理事長、国家発展改革委員会「第13次五カ年計画（十三五）」専門家委員会委員、文化・観光部国家文化改革発展研究基地主任、国家芸術基金企画専門委員会専門家。